

# 旧赤松家だより

平成 30 年 1 月 17 日



＜沈丁花＞

1 月 20 日は「大寒」。寒さが一段と厳しい季節となりました。  
その寒さの中、水屋脇の梅と沈丁花のつぼみがふくらみ、ちらほらと開花し始めています。

記念館展示室には、画家の宮永岳彦氏(1919～1987 年)が描いた旧赤松家の門の絵が展示してあります。

宮永岳彦氏は見付で生まれ、見付尋常小学校の 2 年生までこの地にいらした方です。美人画で有名ですが、1955 年発売以来現在に至るまでパッケージに使用されている「ぺんてるくれよん」のイラストも手掛けています。「野原に男の子と女の子」の絵はご存じありませんか。



＜「旧赤松家門」宮永岳彦氏画＞

内蔵 1 階ギャラリーでは、1 月 17 日から「浜北水彩画同好会」による『水彩画同好会展』を開催しています。

風景画・静物画等を描いている方々が、昨年 5 月に旧赤松家でスケッチした作品を中心に展示をしてします。絵画で表現された旧赤松家の建物・庭をお楽しみください。

## 内蔵ギャラリーのご案内



展示作品より

### 『水彩画同好会展』

開催期間：1 月 17 日(水)～1 月 30 日(火)  
\* 休館日 1 月 22 日(月)、1 月 29 日(月)  
開催時間：午前 9 時～午後 4 時 30 分  
(最終日は午後 3 時 30 分まで)

入 場 料：無 料  
出 展 者：浜北水彩画同好会  
問い合わせ：旧赤松家記念館

TEL 0538-36-0340